

岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリー1

開館時間 10時-18時(最終受付17時30分)

休館日 月曜日(ただし、5/4日、月、祝日)、5/7日、5/8日、5/9日、5/10日、5/11日、5/12日

主催 岐阜県現代陶芸美術館

共催 中日新聞社、CBCテレビ、CBCラジオ

後援 デンマーク王国大使館、スウェーデン大使館

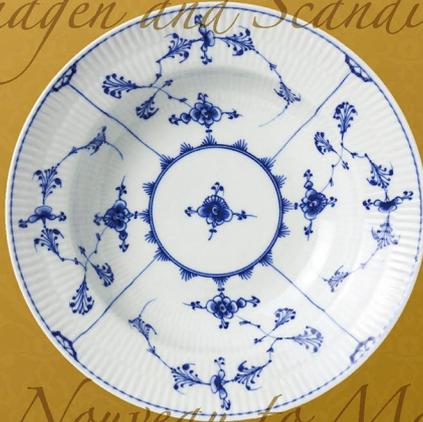
企画協力 株式会社「レントラス」

日欧プライベートコレクション

ロイヤルコペンハーゲンと
北欧デザインの煌めき
アール・ヌーヴォーからモダンへ

Date: April 4(Sat), June 21(Sun), 2026
Venue: Gallery 1 of Museum of Modern Ceramic Art, Gift Gallery 1
Hours: 10:00-18:00 (Last admission: 17:30)
Close: Monday (except May 29, May 7)
Organized by Museum of Modern Ceramic Art, Gift
Co-organized by The Chamber of Commerce,
CBC TELEVISION CO., LTD., CBC RADIO CO., LTD.
Supported by Royal Danish Embassy, Embassy of Sweden
Planning by Brnsh Trust Inc.

Through the eyes of Japanese and European collectors



Art Nouveau to Modern



岐阜県現代陶芸美術館
Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

観覧料：一般1,200円[1,100円]、大学生1,000円[900円]、高校生以下および18歳未満は無料 ※[]内は20名以上の団体料金
※以下の手帳等をお持ちの方、および付き添いの方1名まで無料 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、特定医療費(指定難病)受給者証

Admission: Adults 1,200(1,100) yen, College/University students 1,000(900) yen

*Price in parentheses are for groups of 20 persons or more

*Admission is free for High school students, under 18, and those with Disability certificates and one caregiver accompanying them.

日欧プライベートコレクション

ロイヤル コペンハーゲンと 北欧デザインの煌めき

アール・ヌーヴォーからモダンへ

Through the eyes of Japanese and European collectors

Royal Copenhagen and Scandinavian Design Art Nouveau to Modern

冬の長い北欧の国々では、家の中での暮らしを大切に、食卓を華やかに彩る食器などの生活用品に、美しいデザインを取り入れてきました。本展では、デンマークとスウェーデンに焦点をあて、19世紀末から20世紀の陶磁器、銀器、ガラス器を中心に、北欧デザインの魅力に迫ります。

デンマーク王立磁器製陶所を起源とするロイヤル コペンハーゲンは、上質な磁器の生産で早くから国際的な評価を獲得し、北欧アール・ヌーヴォーの先駆けとなりました。同時期に人気を戴いた合った窯のピング オー グレンダールで陶工としてキャリアをスタートしたジェンセンは、のちに銀製品で名高いジョージ ジェンセンを創業します。

一方のスウェーデンでは、北欧最古の製陶所ロールストランドが品格ある陶磁器を1950年代にはオノフスやコスタといったガラスメーカーによって芸術性の高いガラス作品が生み出されました。

日欧の貴重なプライベートコレクションから選りすぐった約200点により、アール・ヌーヴォーからモダンへと連なる北欧デザインの流れをご覧ください。

表紙：[中央]口(ブルーレーサー)ロイヤル コペンハーゲン 1795年 塩川コレクション [上より時計回りに]花瓶(クラカ)オレフォス 1950年代 個人蔵/瀬尾付置皿 ロールストランド 1897-1910年 塩川コレクション/ブローチno.309 ジョージ ジェンセン 1945年以降 個人蔵/花瓶(アリエル)オレフォス 1940年(デザイン) 個人蔵/赤付金彩置皿ペンギン オー グレンダール 1886-89年 塩川コレクション/ネックレスno.160, ペンダントno.135 ジョージ ジェンセン 1968年 個人蔵(デザイン)/花瓶 コスタ 1950年代 個人蔵/銀器類 個人蔵/ロイヤル コペンハーゲン 1958年 塩川コレクション
裏面：[上より]花瓶(ジュリア)オレフォス 1957年 個人蔵/白鳥花瓶 ロールストランド 1901-02年 塩川コレクション/俵長し大蓋輪ロイヤル コペンハーゲン1900-03年 塩川コレクション/花文花瓶 ペング オー グレンダール 1920年 塩川コレクション/ワッペンとヒールno.177, no.178, no.181, チョウザンバタン ジョージ ジェンセン 1916年(デザイン) 個人蔵/花瓶(インメル)コスタ 1954年 個人蔵/花蓋置皿 ロイヤル コペンハーゲン 1900年 塩川コレクション



関連プログラム

◆記念講演

「ロイヤル コペンハーゲン、ピング オー グレンダールの魅力」

4月29日(水・祝) 14:00~15:30

講師：堀川博義(本展覧会協力者)

定員：30名 [受付開始 3月28日(土) 10:00~] 聴講無料、要事前申込

◆ギャラリートーク

4月12日(日)、5月10日(日)、6月21日(日) 各日14:00~

当館学芸員が展示解説をおこないます。

聴講無料(ただし要観覧券)、事前申込不要

◆ワークショップ

「3つの技でつくるメタルバングル」

6月6日(土) 13:30~15:30

会場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム

金工の三大技法である鋳金、鍛金、彫金を体験しながら、鏝と真鍮でシンプルなバングルをつくります。

定員：15名 [受付開始 5月9日(土) 10:00~]

要事前申込、詳細は当館ウェブサイトをご確認ください。

この他にも、会期中様々なプログラムを予定しています。

詳細や各イベントの申し込み方法については、

当館ウェブサイトをご確認ください。



ウェブサイトはこちら →

同時開催

美濃陶芸の系譜
 七代加藤幸兵衛展 4月24日(金)~5月31日(日)
 林正太郎展 6月6日(土)~7月12日(日)
 令和7(2025)年度新収蔵品展1/コレクション・ハイライト 4月24日(金)~7月12日(日)



【電車でのアクセス】

東京・大阪方面→名古屋駅でJR中央本線に乗り換え/多治見駅から

○タクシー 約10分

○多治見市コミュニティバス「オリベ観光ルート」約20分

→「セラミックパークMINO」下車 徒歩・日・祝のみ運行

○東鉄バス「瑞浪駅前」[美木上郷]「諏訪」行き 約15分

→「セラパーク」現代陶芸美術館口下車→徒歩約10分

【お車でのアクセス】

○東京方面・東名高速→豊田JCT経由、新東名高速→豊田東JCT経由

○富山方面・東海北陸自動車道→美濃川JCT経由

○長野方面・中央自動車道

→土岐JCT経由 東海環状自動車道 土岐南多治見ICから約5分

○大阪方面・名神高速→小牧JCT経由 中央自動車道 多治見ICから

国道19号を土岐・中津川方面に約10分→[東町1]の交差点を右折



岐阜県現代陶芸美術館
Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

〒507-0801 岐阜県多治見市東町4-2-5(セラミックパークMINO内)
TEL 0572-28-3100 FAX 0572-28-3101
URL <https://www.cpm-gifu.jp/museum/>

